

胆振地区 教育経営研究会

- 1 目的 北海道小学校長会・北海道中学校長会、及び地区校長会が抱えている教育経営上の具体的な課題を取り上げ、その解決の方途を法制研究の視点から探る。
- 2 主催 北海道小学校長会 北海道中学校長会
- 3 後援 北海道教育庁胆振教育局
登別市教育委員会
- 4 主管 胆振管内校長会
- 5 日時 令和元年10月8日(火) 13:00～16:20
- 6 会場 登別市 市民会館(中ホール)
- 7 参加者 胆振管内小学校・中学校・義務教育学校長会員他(107名)
- 8 日程

12:40～13:00	受付
13:00～13:15	開会式
13:25～14:55	全体研究協議
15:05～16:10	教育課題交流会
16:10～16:20	閉会式
- 9 開会式

主催者代表挨拶・・・胆振管内校長会長	渡辺 一弘
本部代表挨拶・・・北海道中学校長会長	新沼 潔 氏
来賓挨拶・・・・・・北海道教育庁胆振教育局長	佐野 秀樹 様
登別市教育委員会教育長	武田 博 様
- 10 全体研究協議
 - 一般情勢報告
 - 北海道小学校長会 事務局次長 石川 一美 氏
 - ・道小及び道中の取組についての説明、教育情勢全般についての報告
 - 胆振地区からの質問・要望事項に対する回答
 - 北海道小学校長会 経営部幹事 北島 信 氏
 - 北海道中学校長会 情報部幹事 山田 誠一 氏
 - ・今後の管理職等の後継者育成に向けた取組と教頭未配置校の対応例について
 - ・病休の承認にかかる「その他必要と認める時」の具体例について
 - ・二期制や学校行事の精選、日課表の工夫などの全道の状況について
 - ・小中一貫教育の先進的な取組について
 - ・教職員の超過勤務縮減に向けた効果的な取組の具体について
 - ・専門スタッフやスクールロイヤー等の配置について
 - ・今後の時間外勤務手当の支給等について
 - ・教職員の待遇改善について
 - ・変形労働時間にかかる期間の特例について

11 教育課題交流会

課題「危機管理」についての協議

- ・ 6名のグループとし、グループの構成は小学校長と中学校長、胆振東部・中部・西部の各校校長を混合とする。
- ・ 課題にかかる情報交流とし、特にゴールやまとめは設定しない。

(1) 平成30年度北海道胆振東部地震における対応から学んだこと

[対応から学んだことの主な交流内容]

家庭への連絡方法、児童生徒の安否確認の方法
避難所にかかること、市町や行政との連携の在り方
停電（ブラックアウト）に対する対応
児童生徒の心のケア
管理職等の出先（修学旅行・宿泊研修）での対応
マスコミ対応

(2) 危機管理にかかる今年度の経営方針等

[今年度の学校経営方針として特筆したり見直したりしたこと]

危機管理マニュアルの見直し、市町の防災計画の確認
避難訓練の改善、引き渡し訓練の実施
公務員としての意識改革（災害時の対応等）

12 閉会式

主催者代表挨拶・・・ 胆振管内校長会副会長 土井 嘉啓



開会式の様子



教育課題交流会の様子